

—危険物安全週間—

令和7年6月8日（日）から6月14日（土）まで

危険物を含む可能性のある製品

身近にある危険物が入っているものは 使い方を間違えると火災が発生する危険があります。



車の燃料
(ガソリン、軽油)



ストーブの燃料
(灯油)



消毒用アルコール、
度数が高い酒類



アロマオイル、
動植物油



スプレー缶
(エアゾール製品)



モバイルバッテリー
(リチウムイオン電池)



着火剤、
固形燃料



花火

化粧品

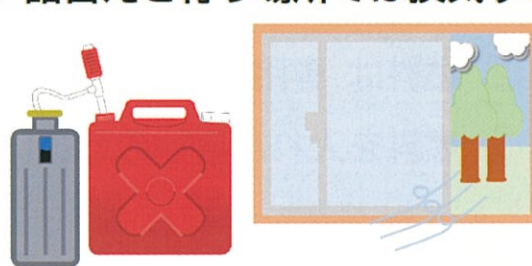
その他、危険物を含む可能性のある製品は数多くあります。

危険物を使用するときの注意事項！

- 火気の近くでは使用しない



- 詰替えを行う場所では換気する



- 直射日光が当たる場所に保管しない



- 自治体の分別排出ルール・指示に従って正しく廃棄



アウトドアと危険物

アウトドア用品には多くの危険物が使用されています。

安全にアウトドアを楽しむため 危険物や可燃性ガスが持つ危険性と事故を防ぐためのポイントを確認しましょう。

区分	物品	主な用途	性質、注意事項など
引火性液体	ホワイトガソリン	バーナー、ランタンなどの燃料	- 揮発しやすく寒冷地でも着火しやすい - 静電気などでも着火する - 水をかけると燃え広がる
	メタノール エタノール	アルコールストーブなどの燃料	- 炎が青白く明るい場所では見えづらい - 大量の水で簡単に消火できる
	灯油	ストーブ、ランタンなどの燃料	- 燃料に使用される身近な危険物 - 水をかけると燃え広がる
	パラフィンオイル	ランタンなどの燃料	- 石油を蒸留して精製された液体 - においが少なく煤が出にくい
引火性固体	ゼリー状着火剤	木炭などの火起こし	- メタノールが主成分で着火しやすい - 火を点けたら継ぎ足さないこと
可燃性ガス	プロパン イソブタン ブタン	バーナー、こんろなどの燃料	- ガスを液化しカートリッジに充填している - プロパン比率が大きいほど高出力で、低温でも使用できる

引火性液体を使用するときの注意事項！

- ① 指定された燃料を使用しましょう。
- ② 燃料は 専用の容器に入れましょう。
- ③ 燃料を入れた容器の取扱いに注意しましょう。



ゼリー状着火剤を使用するときの注意事項！

- ① 着火剤の「継ぎ足し」は絶対に行わない。
- ② 着火剤を火気の近くに置かない。



小型消火器などを準備して使用しましょう！

問合せ先

豊島消防署 3985-0119 巣鴨出張所 3949-0119 目白出張所 3989-0119